

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000 - 217790

(P2000 - 217790A)

(43)公開日 平成12年8月8日 (2000.8.8)

(51) Int. Cl ⁷	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 B 5/00	102		A 6 1 B 5/00	102 C
5/145			5/14	310

審査請求 有 請求項の数 25 O L (全 7 数)

(21)出願番号 特願2000 - 2549 (P2000 - 2549)

(22)出願日 平成12年1月11日 (2000.1.11)

(31)優先権主張番号 09/238537

(32)優先日 平成11年1月27日 (1999.1.27)

(33)優先権主張国 米国 (US)

(71)出願人 390009531

インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション

INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION

アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)

(74)代理人 100086243

弁理士 坂口 博 (外 1 名)

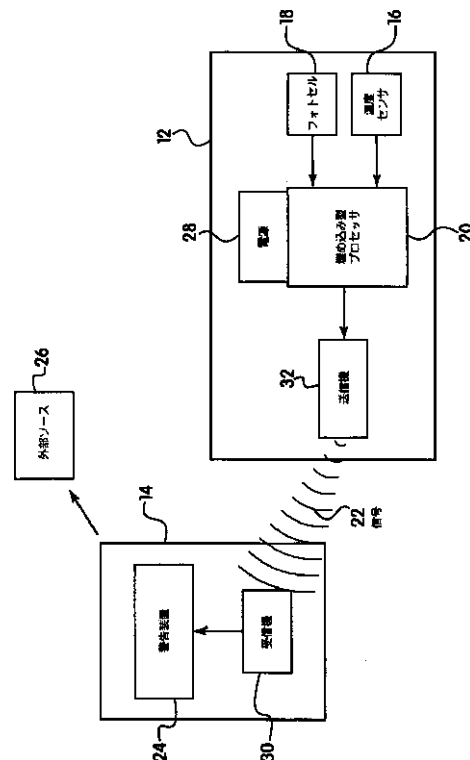
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 無線監視システム

(57)【要約】

【課題】 幼児や自立できない人々の窒息の兆候に対する迅速な応答を可能にする、早期警告システムを提供すること。

【解決手段】 人体に装着され、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視する検出装置 4 0 0 が、プロセッサと、プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セル 1 8 と、プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサ 1 6 とを含む。プロセッサは、決定された血液酸素含有量及び体温を所望の値と比較する。決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機が含まれる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】人体に装着され、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視する検出装置が、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、

前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、

前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、

前記決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機とを含む、検出装置。

【請求項 2】前記検出装置にパワー供給するための電源を含む、請求項 1 記載の検出装置。

【請求項 3】前記電源がバッテリーを含む、請求項 2 記載の検出装置。

【請求項 4】前記送信機が無線周波信号を送信する、請求項 1 記載の検出装置。

【請求項 5】前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、請求項 1 記載の検出装置。

【請求項 6】前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、請求項 1 記載の検出装置。

【請求項 7】人体に装着可能な検出装置を含み、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視するシステムであって、前記検出装置が、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、

前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、

前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、

前記決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機と、前記送信機に遠隔的に接続可能で、前記警告信号を受信する受信機とを含む、システム。

【請求項 8】前記検出装置が、該検出装置にパワー供給するための電源を含む、請求項 7 記載のシステム。

【請求項 9】前記電源がバッテリーを含む、請求項 8 記載のシステム。

【請求項 10】前記送信機が無線周波信号を送信する、請求項 9 記載のシステム。

【請求項 11】前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、請求項 7 記載のシステム。

【請求項 12】前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、請求項 7 記載の

システム。

【請求項 13】前記受信機がユーザに前記警告信号を警報する警告システムを含む、請求項 7 記載のシステム。

【請求項 14】前記警告システムが、点滅光、スピーカ、ブープ装置、及び電話の 1 つを含む、請求項 13 記載のシステム。

【請求項 15】異なる人間に装着可能な複数の検出装置を含み、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視するシステムであって、前記検出装置が、

10 プロセッサと、

前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、

前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、

前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、

前記決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、監視される各異なる人間を識別する固有の識別特性を有する、警告信号を送信する送信機と、

前記送信機に遠隔的に接続可能で、前記固有の識別特性を有する前記警告信号を受信し、前記警告信号により識別される各人間にもとづき、適切なアクションを実行可能な受信機とを含む、システム。

【請求項 16】前記検出装置にパワー供給するための電源を含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 17】前記電源がバッテリーを含む、請求項 16 記載のシステム。

【請求項 18】前記送信機が無線周波信号を送信する、請求項 17 記載のシステム。

【請求項 19】前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 20】前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 21】前記受信機がユーザに前記警告信号を警報する警告システムを含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 22】前記警告システムが、点滅光、スピーカ、ブープ装置、及び電話の 1 つを含む、請求項 21 記載のシステム。

【請求項 23】前記警告信号が R F I D 信号を含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 24】前記受信機が、前記検出装置を装着する人々に関する情報を記憶するデータベースを有するサーバを含む、請求項 15 記載のシステム。

【請求項 25】前記検出装置を装着する人々に関する情報が、前記警告信号の受信時に実行される適切なアクションを含む、請求項 15 記載のシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は一般に無線監視システムに関し、特に、窒息防止システム、温度監視システム及び屋内通信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】毎年、数千人の乳児が早産の突然死により死亡し、これは乳児突然死症候群としても知られる。彼らの一部は心臓不規律または呼吸困難などの問題を受け継ぎ、他の死亡はブランケットや枕による窒息、及び病気による体温などの特定の容易に観測可能な状態に対する注意の欠如などの事故に起因する。ほとんど全ての場合において、早期の検出が幼児を死から救う。たとえこうした悲劇の発生確率がかなり小さくても、大抵の親や世話人は、窒息の機会を一層最小化するための安価で使い易い装置の獲得を懇願している。例えば、一酸化炭素検出器の販売は、最も動機を示し得る。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従って、幼児や自立できない人々の窒息の兆候に対する迅速な応答を可能にする、早期警告システムが待望される。こうしたシステムは毎年、何千人もの人々の命を救うことができる。更に、親や世話人を、彼らの世話の下で人々を監視するストレスや労力から解放し得る、進行中の病気の早期検出が待望される。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明によれば、人体に装着され、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視する検出装置が提供され、これはプロセッサと、プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサとを含む。プロセッサは、決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較する。決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機が含まれる。

【0005】心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視するシステムは、人体に装着可能な検出装置を含み、これはプロセッサと、プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサとを含む。プロセッサは、決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較する。決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機が含まれる。送信機に遠隔的に接続可能で、警告信号を受信する受信機も含まれる。

【0006】心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視する別のシステムは、異なる人間に装着可能な複数の検出装置を含み、各検出装置はプロセッサと、プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと

を含む。プロセッサは、決定された血液酸素含有量及び体温を所望の値と比較する。決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機が含まれ、警告信号が、監視されるそれぞれの異なる人間を識別する固有の識別特性を有する。送信機に遠隔的に接続可能で、固有の識別特性を有する警告信号を受信する受信機も含まれる。受信機は、警告信号により識別される各人間にもとづき、適切なアクションを実行できる。

【0007】別の実施例では、検出装置が好適には、検出装置にパワー供給するための電源を含む。電源は好適にはバッテリーを含む。送信機は無線周波信号を送信し得る。所望のレベルは、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含み得る。所望のレベルはまた、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含み得る。受信機は、ユーザに警告信号を警報する警告システムを含み得る。警告システムは点滅光、スピーカ、ピープ装置、及び電話の1つを含み得る。警告信号はRFID信号を含み得る。受信機は、検出装置を装着する人々に関する情報を記憶するデータベースを有するサーバを含み得る。検出装置を装着する人々に関する情報には、警告信号の受信時に実行される適切なアクションが含まれる。

【0008】本発明のこれらの及び他の目的、特徴及び利点が、付随する図面に関連して後述される本発明の実施例の詳細な説明から明らかとなる。

【0009】

【発明の実施の形態】本発明は無線監視システムに関し、特に、窒息防止システム、温度監視システム、及び屋内通信システムに関する。本発明は、血液酸素レベル及び体温を確実に監視することにより、幼児及び監視を必要とする寝たきりの個人の適切な呼吸を保證する遠隔監視システムを提供する。個人の酸素レベルまたは体温が所定レベル以下に低下すると、警報または他の警告信号が活動化され、状況に対する早期応答を提供する。

【0010】付随の図面を通じて、同一の参照番号は同一のまたは類似の要素を表す。図1を参照すると、本発明に従う無線システム10の概略図が示される。無線システム10はセンサ/送信機12と、警告システム/受信機14を含む。センサ/送信機12は、例えばユーザの人体からの赤外線放射など、放出される放射を測定する検出器を含み得る温度センサ16、または体温を連続的に測定する熱電対を含み得る。フォト・セル18はユーザの酸素レベルを検出する。これは好適には、酸化ヘモグロビンと二酸化ヘモグロビンの差を測定することにより達成される。一般に、血液中の酸素のレベルは100%であるが、100%よりも低下すると、差に応じてフォト・セル18により出力される信号が変化する。酸化ヘモグロビン及び二酸化ヘモグロビンのレベルは、ユーザの人体から放出される光の波長に従い測定される。

赤波長は血液が良好に酸素を供給されていることを示し、青波長は酸素の欠乏を示す。フォト・セル18は人体からの放射を受け取り、好適には光電変換または等価な効果を利用し、電気出力信号を生成する。

【0011】温度センサ16及びフォト・セル18からの出力進号は、埋め込み型プロセッサ20に送信されて処理される。プロセッサ20は1つ以上の半導体チップを有するマイクロプロセッサを含むか、後述の機能を有するハードワイヤード回路を含み得る。プロセッサ20はフォト・セル18及び温度センサ16からの信号を処理する。これらの信号はフィルタリングされ、以前の酸素レベル及び温度と比較されるか、所定の酸素レベル及び温度範囲と比較される。酸素レベルが所定値よりも低い、測定温度が範囲外の場合、プロセッサ20は信号22、好適には無線周波(RF)信号を、送信機32、好適にはRF送信機を通じて警告システム/受信機14に送信する。受信機30はRF信号22を受信し、警報または警告装置24を活動化する。警告装置24はピープ装置、電話システム、ウォーク・トークまたは類似の装置を含み得る。警告装置24は点滅光、スピーカまたは他の装置からの警告ブザーを含み得る。好適な実施例では、警告装置は救急車、医者、または他の緊急サービスなどの外部ソース26に、緊急呼び出しを発する機能を含む。

【0012】センサ/送信機12及び警告システム/受信機14は、装置を実現するために使用される信号に依存して、近くに配置されるか、遠く離れて配置される。更に、RFに関して述べられるが、赤外線などの他の信号も使用され得る。センサ/送信機12は電源28を含み、これは好適にはバッテリーやソーラ・セルなどの携帯用電源である。電源28はまた、コンセントからの電力などの非携帯用電源も含み得る。センサ/送信機12は、例えばロウ・バッテリーを示す追加の警告機構を含み得る。

【0013】図2を参照すると、1実施例では、システム100は病院または病棟などの環境において使用され得る。システム100は複数のセンサ/送信機12を処理するために使用され得る。多くのクライアントを同時に処理するために、集中型サーバ102が含まれる。集中型サーバ102は警告システム/受信機14と同様に機能する。しかしながら、集中型サーバ102はそれぞれのセンサ/送信機12から識別信号104を受信する。識別信号104は好適にはRF信号であり、各識別信号を固有に識別するように変調され得る。各信号は異なる周波数、異なる波長、または異なる同期を使用することにより固有にされ得る。識別信号104がデジタルの場合、識別信号104は異なる患者を識別する信号間を区別するために異なって符号化及び復号されるか、暗号化コードまたはデジタル・キーを含み得る。

【0014】好適な実施例では、識別信号104は、監

視状態がしきい値よりも低下するとき、または範囲外の場合、センサ/送信機12から送信される。識別信号104は更に、患者に関する特定の情報や、体温及び血液酸素含有量などの監視される状態を提供し得る。集中型サーバ102は、識別信号を受信する受信機110を含む。集中型サーバ102はプロセッサ及びデータベース116を含み、これらは例えば警報が活動化されたときなどに、センサ/送信機12からの受信データをフォーマット及び出力し、監視される状態の記録を時間情報と共に保存する。表示装置106は、各患者に対して受信されるデータを表示するために含まれ得る。

【0015】集中型サーバ102は識別信号を受信し、適切なアクションを実行する。これは警報122、警告装置(ピープ装置など)の活動化、または上述のような外部ソースから援助を求めるための電話114のダイヤリングを含み得る。

【0016】図3を参照すると、患者または幼児を監視する方法が示される。患者または幼児を監視し、図3に示される方法を実行するために、プロセッサ20が使用される。ステップ202で、酸素レベルがフォト・センサ18から読出され、温度レベルが温度センサ16(図1)から読出される。ステップ204で、酸素レベル及び温度読出しが設定レベルと比較される。これはブール論理、加算器回路または既知の他の装置を用いて実行され得る。別の実施例では、酸素及び体温の現レベルが以前の読出しセットと比較され、読出し間の変化を決定する。体温読出しが範囲外の時、または酸素レベルが設定レベル以下の場合、ステップ206で、送信機により信号が警告装置に送信される。それ以外では、ステップ202に戻ることで、患者の酸素レベル及び体温が監視される。この方法は警報が活動化されるか、システムがオフされるまで継続する。

【0017】図4を参照すると、識別信号を検出するとき使用される集中型サーバ102を使用する方法が示される。集中型サーバ102はステップ302で、センサ/送信機12からの信号を検出する。ステップ304で、センサ/送信機12からの識別信号が読出され、処理される。ステップ306で、識別信号、例えばRFID信号を患者または部屋番号や名前などの患者情報に相関付けるために、データベース探索が実行され得る。データベースは集中型サーバ102内に含まれ得る。データベースはまた、システムを監視する者が取り得る適切なアクション・メッセージを含み得る。それらには、例えば、"先生を呼び出して下さい"、またはより特定の"555-5555のスミス先生を呼び出して下さい"などが含まれる。勿論、他のメッセージも考慮され得る。ステップ308で、警報のセット、表示装置への警報メッセージの表示、或いは電話による緊急番号の呼び出しなどの適切なアクションが取られる。取られる各アクションは、好適には、識別信号により固有に識別され

る特定の個人に応答する。

【0018】図5及び図6を参照すると、本発明は、幼児などの人402の血液中の酸素レベルを調査することにより、心臓または呼吸器問題を検出するセンサ/送信機12、または人の体温を連続的に測定する温度センサを含む、検出装置400を含む。この装置400は人の手首に(プレスレット404の形態で)装着されるか、つま先または脚に調整可能なストラップ406などにより取り付けられる。信号が装置400から、装置400内に統合される埋め込み型プロセッサ20に送信され、プロセッサ20が異常な状態を検出すると、プロセッサ20が送信機32を活動化し、RF無線信号を警告システム/受信機14に送信し、乳児、子供、または成人の親または世話人に警報する。

【0019】以上、無線監視システムの好適な実施例について述べてきたが、当業者であれば、本教示を鑑み、これらの実施例の様々な変更及び変形が可能であろう。従って、本発明の範囲及び趣旨内において、ここで開示された本発明の特定の実施例の変更が可能であることが理解できよう。

【0020】まとめとして、本発明の構成に関して以下の事項を開示する。

【0021】(1)人体に装着され、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視する検出装置がであって、プロセッサと、前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、前記決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機とを含む、検出装置。

(2)前記検出装置にパワー供給するための電源を含む、前記(1)記載の検出装置。

(3)前記電源がバッテリーを含む、前記(2)記載の検出装置。

(4)前記送信機が無線周波信号を送信する、前記(1)記載の検出装置。

(5)前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、前記(1)記載の検出装置。

(6)前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、前記(1)記載の検出装置。

(7)人体に装着可能な検出装置を含み、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視するシステムであって、前記検出装置が、プロセッサと、前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、前記決定された血

液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、警告信号を送信する送信機と、前記送信機に遠隔的に接続可能で、前記警告信号を受信する受信機とを含む、システム。

(8)前記検出装置が、該検出装置にパワー供給するための電源を含む、前記(7)記載のシステム。

(9)前記電源がバッテリーを含む、前記(8)記載のシステム。

(10)前記送信機が無線周波信号を送信する、前記(9)記載のシステム。

(11)前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、前記(7)記載のシステム。

(12)前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、前記(7)記載のシステム。

(13)前記受信機がユーザに前記警告信号を警報する警告システムを含む、前記(7)記載のシステム。

(14)前記警告システムが、点滅光、スピーカ、ピープ装置、及び電話の1つを含む、前記(13)記載のシステム。

(15)異なる人間に装着可能な複数の検出装置を含み、心臓及び呼吸機能を遠隔的に監視するシステムであって、前記検出装置が、プロセッサと、前記プロセッサに接続され、人の血液酸素含有量を決定するフォト・セルと、前記プロセッサに接続され、人の体温を決定する温度センサと、前記プロセッサが前記決定された血液酸素含有量及び体温を、所望の値と比較するステップと、前記決定された血液酸素含有量及び体温の一方が、前記所望の値以外の場合に、監視される各異なる人間を識別する固有の識別特性を有する、警告信号を送信する送信機と、前記送信機に遠隔的に接続可能で、前記固有の識別特性を有する前記警告信号を受信し、前記警告信号により識別される各人間にもとづき、適切なアクションを実行可能な受信機とを含む、システム。

(16)前記検出装置にパワー供給するための電源を含む、前記(15)記載のシステム。

(17)前記電源がバッテリーを含む、前記(16)記載のシステム。

(18)前記送信機が無線周波信号を送信する、前記(17)記載のシステム。

(19)前記所望のレベルが、所定の血液酸素含有レベル及び所定の体温範囲を含む、前記(15)記載のシステム。

(20)前記所望のレベルが、以前の血液酸素含有読出し及び以前の体温読出しを含む、前記(15)記載のシステム。

(21)前記受信機がユーザに前記警告信号を警報する警告システムを含む、前記(15)記載のシステム。

(22)前記警告システムが、点滅光、スピーカ、ピー

ブ装置、及び電話の1つを含む、前記(21)記載のシステム。

(23)前記警告信号がRFID信号を含む、前記(15)記載のシステム。

(24)前記受信機が、前記検出装置を装着する人々に関する情報を記憶するデータベースを有するサーバを含む、前記(15)記載のシステム。

(25)前記検出装置を装着する人々に関する情報が、前記警告信号の受信時に実行される適切なアクションを含む、前記(15)記載のシステム。

【図面の簡単な説明】

【図1】センサ/送信機及び警告システム/受信機を有する、本発明の1実施例に従う無線監視システムを示すブロック図である。

【図2】本発明の別の実施例に従う、複数のセンサ/送信機のための無線監視システムを示すブロック図である。

【図3】本発明に従い、血液酸素含有量及び体温を監視する方法のフロー図である。

【図4】本発明に従い、識別信号を監視し、適切なアクションを実行する方法のフロー図である。

【図5】本発明に従う人体装着検出装置の斜視図である。

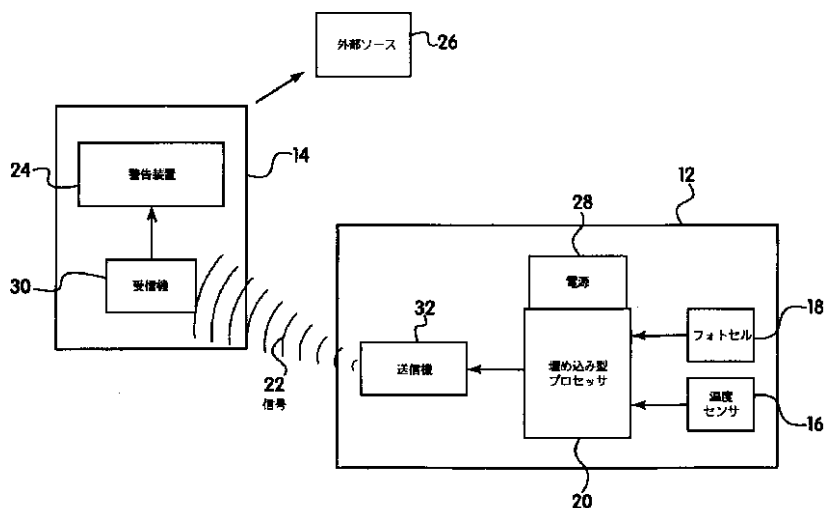
【図6】本発明に従う調整可能ストラップを有する検出*

*装置の側面図である。

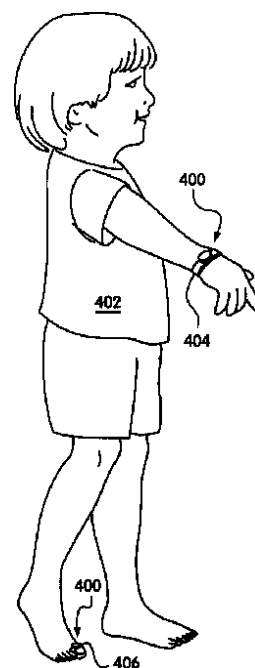
【符号の説明】

- 10 無線システム
- 12、32 センサ/送信機
- 14、30、110 警告システム/受信機
- 16 温度センサ
- 18 フォト・セル
- 20 埋め込み型プロセッサ
- 22 信号
- 24 警告装置
- 26 外部ソース
- 28 電源
- 100 システム
- 102 集中型サーバ
- 104 識別信号
- 106 表示装置
- 114 電話
- 116 データベース
- 122 警報
- 400 検出装置
- 402 人
- 404 プレスレット
- 406 ストラップ

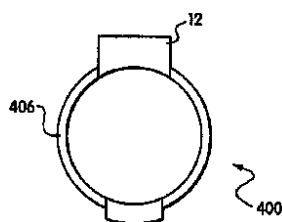
【図1】



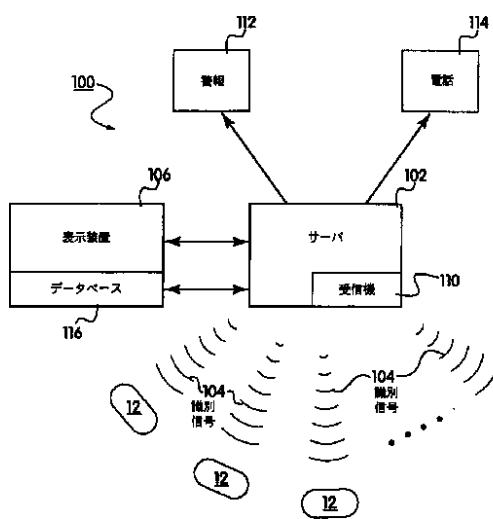
【図5】



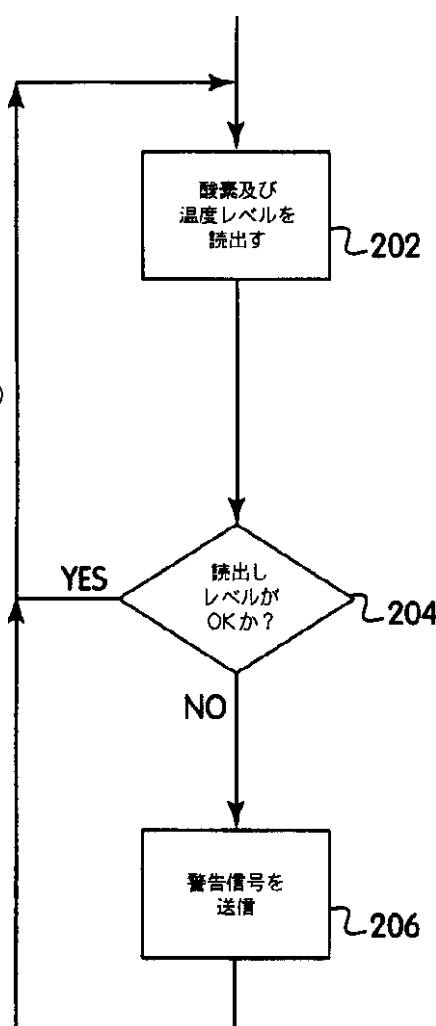
【図6】



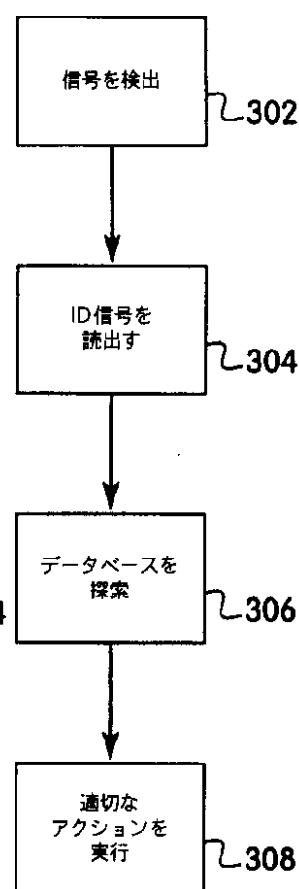
【図2】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

(72)発明者 ホイ・イエン・チャン
 アメリカ合衆国06901、コネチカット州ス
 タンフォード、12シイ、フォレスト・スト
 リート 25

(72)発明者 トーマス・ユーキン・クウォック
 アメリカ合衆国07675、ニュージャージー
 州ワシントン・タウンシップ、ビーチ・ス
 トリート 735

(72)発明者 フレッド・ゼーケン・トン
 アメリカ合衆国10598、ニューヨーク州ヨ
 ークタウン・ハイツ、チェストナット・コ
 ート 322

专利名称(译)	无线监控系统		
公开(公告)号	JP2000217790A	公开(公告)日	2000-08-08
申请号	JP2000002549	申请日	2000-01-11
[标]申请(专利权)人(译)	国际商业机器公司		
申请(专利权)人(译)	国际商业机器Kopore - 化		
[标]发明人	ホ依依ンチャン トーマスユーキンクウォック フレッドゼーケントン		
发明人	ホ依依ンチャン トーマスユーキンクウォック フレッドゼーケントン		
IPC分类号	A61B5/00 A61B5/01 A61B5/0205 A61B5/145 A61B5/1455		
CPC分类号	A61B5/0008 A61B5/0017 A61B5/02055 A61B2503/06		
FI分类号	A61B5/00.102.C A61B5/14.310 A61B5/14.322 A61B5/145 A61B5/1455		
F-TERM分类号	4C038/KK01 4C038/KL05 4C038/KL07 4C038/KX01 4C038/KX04 4C117/XA04 4C117/XA07 4C117/XB04 4C117/XB05 4C117/XC13 4C117/XC26 4C117/XD15 4C117/XD37 4C117/XD39 4C117/XE13 4C117/XE23 4C117/XE24 4C117/XE37 4C117/XE48 4C117/XG18 4C117/XH12 4C117/XH13 4C117/XH27 4C117/XJ13 4C117/XJ45 4C117/XJ46 4C117/XJ47 4C117/XJ48 4C117/XL01 4C117/XL03 4C117/XL10 4C117/XL13 4C117/XL15 4C117/XL27 4C117/XQ18 4C117/XR02		
优先权	09/238537 1999-01-27 US		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题：提供一种预警系统，能够迅速响应婴儿和无法独立站立的人的窒息症状。穿戴在人体上以远程监视心脏和呼吸功能的检测装置400连接到处理器，用于确定人的血氧含量的光电管和处理器。温度传感器16用于确定人的体温。处理器将确定的血氧含量和体温与所需值进行比较。如果确定的血氧含量和体温之一不是所需值，则包括一个发送器以发送警报信号。

